

## 2016年度「甲南大学経済学会 学生懸賞論文」審査結果報告

厳正な審査の結果、「2016年度 甲南大学経済学会 学生懸賞論文」について、  
以下のように決定しましたことを報告いたします。(学籍番号順)

【特賞】 該当論文無し

【佳作】 11431045 岩川 学 他4名 (市野ゼミナール)

「友人は本当に似ているのか  
友人づくりが苦手な人の厚生を改善するために」

以下の論文を『経済学 学生論集』に掲載いたします。

11431032 伊東 慶介 他1名 (市野ゼミナール)

「なぜ日本では有給休暇の取得率が低いのか」

11331066 岡 佳輝 (筒井ゼミナール)

「景気の良さは格差を拡大するのか」

受賞者の表彰式(ならびに発表会)は、以下の通り行います。

日時 : 2017年3月1日(水) 13:00~  
場所 : 5号館2階523教室

なお、今回の懸賞論文応募者全員に審査員の審査コメントをお渡ししますので、  
コモンルームにお立ち寄り下さい。  
特に佳作受賞者及び学生論集掲載者の方には、今後のスケジュールを記した通知書も  
同時にお渡ししますので、必ずお立ち寄り下さい。

以上